

第1学年課題研究「SAI」 学習指導案

- 1 日 時 令和6年6月5日（水） 第6限
- 2 場 所 各HR教室
- 3 単 元 名 自然科学的探究課題「紙コップの不思議」まとめ
- 4 準 備 物 ワークシート、プロジェクター、スクリーン
- 5 本時の展開

	学習内容	指導上の留意点
導入 (10分)	机を動かし、「紙コップの不思議」活動班で集まる。 ワークシートを確認しながら、どのような仮説を立て検証を行ったか、前時の内容を班内で振り返る。 また、この後各班で発表を行うことを伝える。	【指導側の声掛け】 ・どんな検証を行って、どのような結果に至ったのか、また、どういう結果だったから次の仮説を立てたのかを丁寧に確認するよう促す。 ・
展開 (35分) ※準備10分・実施25分	発表の準備をさせる。 【発表のルール】 ・1班につき3～4分 ・スライドや手画カメラ等は使用せず、口頭でのみの発表 ・発表の場所を分担するなど、個人に負担が偏らないようにする。 ・質疑応答は行わない。 (時間短縮、研究題材が同じであるため)	【指導側の声掛け】 ・ワークシート表面をグループ内でしっかりと練り、 <u>順たてて説明、発表できるように考えさせる。</u> ・ 発表の目的が「自分たちがやった検証の種類」に偏ることなく、右面の「5」が中心になるよう促す。 ・「ワークシートと発表者の対話」にならないよう、 <u>聴衆に向けて発表を行うことができるよう、意識を持たせる。</u> ・ <u>ただワークシートを読み上げるだけではなく、自分の言葉にして話せるように声掛けを行う。</u> ・仮説と検証方法（何を考えてその検証を行ったのか）の整合性に注目させるため、説明が不十分な場合には「何を示すために？」等の補足を入れる。
	順番を決めた後、発表を行う。	【指導側の声掛け】 ・他者の発表を聞いて気が付いたことや、気に留まったキーワードをワークシート裏面の「キーワードリスト」に書き留めていく。 ・他者の良い発表（内容の整理の仕方・話し方・伝え方・表情）などをよく見ておくように促す。 (今後、 <u>3年生の発表に向けて大切なスキルになることを伝える</u>)
まとめ (5分)	解説の動画を見る。 机を復元し、自席に戻る。	・次時は別の領域について研究を行うことを伝える。 ・教科書「課題研究のメソッド」p6～p22を読んでおき、今回の内容と併せて理解を深めておくよう伝える。